令和２年度　事業計画

第5号議案

委員会名：　倫理研修委員会

事業計画

（概要）　地域包括ケアシステムの強化が求められる中、福祉の方向性は『すべての人が

　世代や背景を問わず安心して暮らし続ける街づくりが不可欠』と示されました。

　私たちケアマネジャーにも、高齢や障害・生活困窮など分野の垣根を越えた相談援助の知識と技術が求められています。これからも医療との連携はもとより地域支援や障害の分野においての専門的知識も深めていきたいと思います。

1. 他職種・他分野との合同研修を継続的に開催する。
2. ケアマネジャーとしての倫理とケアマネジメント・ソーシャルワーク技術

の更なる向上を目指す。

1. ケアマネジャー自身が研修の企画や立案に関わり、今必要とされる知識を得ていく。また主任ケアマネジャーがその専門性を活かして、研修の場を通じてファシリテートやスーパーバイズを行う機会を提供する。

活動計画

　　委員会

　　　　　　・倫理研修委員会（研修打ち合わせを含む）　　　年5回（予定）

　　　　　　・各研修の担当者による分科会　　　　　　　　　随時

　研修会

・具体的な研修開催は決まっていませんが、令和元年度に中止した研修会の開催も踏まえて、新しい研修会の形を検討していく。

・新型コロナウイルスの感染拡大防止により、ZOOMによるオンライン研修会や動画配信による研修会を開催する。

　その他

* 主任ケアマネ部会、施設ケアマネジメント部会との協力。

令和2年度　倫理研修予算案

　倫理研修委員会　活動費

　　　　　　3000円

　　　　内訳　会議費　2000円×5回　　　　　　　10000円

　　　　　　　事務費　研修備品　　　　　　　　　　5000円

15000円－12000円（前年度繰越金）＝3000円

　研修費

30000円

　　　　内訳　講師料、交通費等